

Event Schedule 2011年10～12月

日 付	イベント名	場 所	時 間
10月14日(金)～15日(土)	九州国立博物館開館6周年記念イベント「第2回人形浄瑠璃フェスティバル」	ミュージアムホール	14日①13:00～13:30②14:00～15:00 ワークショップ 15:00～15:30 15日①11:00～12:00②14:00～15:00 ワークショップ 12:00～12:30
第10回 10月15日(土) 第11回 11月6日(日) 第12回 12月23日(金・祝)	親子で茶道体験 ※要申込(先着順・第10回は9月26日、第11回は10月17日、第12回は11月7日より受付開始)・体験料500円(親子1組2名)・定員各回5組10名程度	茶室	①10:00～11:00 ②11:30～12:30 ③13:00～14:00
第4回 10月16日(日) 第6回 12月17日(土)	はじめての茶道体験 ※要申込(先着順・第4回は9月20日、第6回は11月4日より受付開始)・体験料500円(1名)・定員各回10名程度	茶室	①10:00～11:00 ②13:30～14:30
10月28日(金)～30日(日)	出前温泉「足湯」～お! 館外にもあった 至福の時～	屋外レストラン前広場	10:00～15:30
11月1日(火)～6日(日)	九州銘菓協会60周年記念展『九州銘菓の伝統と創造』	ミュージアムホール エントランスホール	9:30～17:00
第5回 11月3日(木・祝)	留学生限定! はじめての茶道体験(予定) ※要申込(先着順・10月17日より受付開始)・体験料未定・定員各回10名程度	茶室	未定
11月3日(木・祝) 12月17日(土)	きゅーはくミュージアムコンサート	エントランスホール	①13:00～13:30 ②15:00～15:30

※11月3日(木・祝)は、留学生の日。留学生のみ文化交流展観覧料が無料に(特別展は有料)。
11月20日(日)は、家族の日。中学生以下の子どもの同伴者2人が文化交流展観覧料が無料に(特別展は有料)。
※上記イベントは予定であり、予告なく変更する場合があります。詳細はホームページやチラシをご覧ください。

Next Exhibition

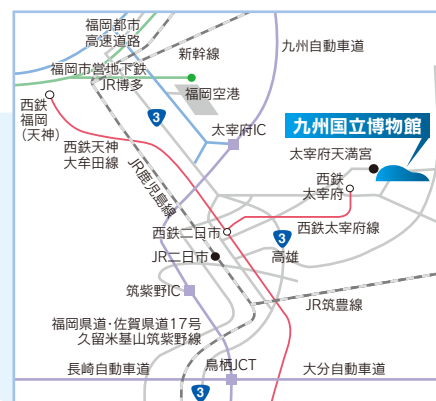
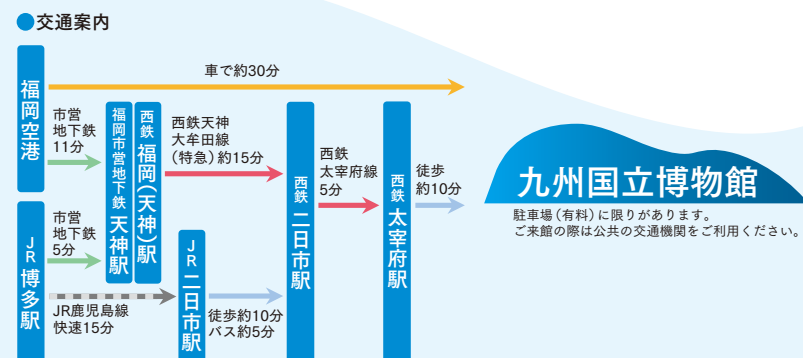
細川家の至宝 ―珠玉の永青文庫コレクション―

2012年1月1日(日・祝)～3月4日(日) ※期間中、展示替えあり

鎌倉時代から現代まで700年続き、江戸時代には肥後熊本藩五十四万石の大名として国を治めた細川家。永青文庫は、同家に伝わる文化財を後世に伝えるため、昭和25年、第16代当主・護立によって設立されました。その内容は多彩で、伝来の美術工芸品や歴史資料のほか、新たに護立が蒐集した禅画や近代絵画、東洋美術などを加え、総点数8万を超える一大コレクションを形成しています。本展では、永青文庫の所蔵品を通じて、細川家の歴史と華やかな大名文化を通観するとともに、稀代のコレクターであった護立の蒐集品を紹介します。



橋桜九曜紋蒔絵料紙硯箱 江戸時代・17世紀末～18世紀 永青文庫



- 開館時間
9:30～17:00(入館は16:30まで)
- 休館日
月曜日 ※10月10日(月・祝)は開館、翌11日休館
※12月25日(日)～31日(土)は休館
- 文化交流展観覧料(特別展は別料金)
一 般 …………… 420円(210円) 大学生 …………… 130円(70円)
- 特別展「草原の王朝 契丹 ―美しき3人のプリンセス―」観覧料
一 般 …………… 1,300円(1,100円) 高校生・大学生 … 1,000円(800円)
小学生・中学生 …… 600円(400円)

※()内は20名以上の団体料金。※障がい者とその介護者1名は無料。展示室入口にて障害者手帳等をご提示ください。
※高校生及び18歳未満、70歳以上の方は、文化交流展は無料。文化交流展示室入口にて年齢の分かるもの(生徒手帳、健康保険証、運転免許証等)をご提示ください。※特別展の観覧料で、文化交流展(平常展)もご覧いただけます。※満65歳以上の方は、特別展については()内料金でご入場いただけます。チケット購入の際に年齢の分かるもの(健康保険証、運転免許証等)をご提示ください。※キャンパスメンバーズの方は文化交流展は無料。特別展については()内料金でご入場いただけます。チケット購入の際に学生証等をご提示ください。
*特別展「草原の王朝 契丹 ―美しき3人のプリンセス―」の開催期間は9/27(火)～11/27(日)です。

info

九博メルマガ 会員募集中!

毎月1日・15日にメール
マガジンを配信してい
ます。展示やイベント情報な
どをお届けします。詳しく
はホームページを。



九州国立博物館 季刊情報誌

アジアージュ Asiage vol.22

KYUSHU NATIONAL MUSEUM PRESS

大地に立つ、千年の記憶。

草原の王朝 契丹

美しき3人のプリンセス

The Splendor of the Khitan Dynasty

2011 9/27(火)～11/27(日)
平成23年



北の大地と空と秘宝は、どこまでもおおらかだった

準備期間6年。九博が開館前から温めてきた特別展「草原の王朝 契丹―美しき3人のプリンセス―」が満を持して開催されます。907年唐滅亡後、草原地帯でいち早く花開いた国・契丹。その中心地だった現在の内モンゴル自治区で現地調査、出品交渉に力を尽くした九博の市元壘研究員と、修復作業に携わった今津節生室長に話を聞きました。



学芸部 企画課 特別展室
市元 壘 研究員
東アジア考古学専攻。九州出身の両親を持ち、関西に生まれ育つ。日本の古墳時代の研究から、比較研究の対象として朝鮮半島や中国大陸にフィールドを移し、最近是中国北方地帯の研究に傾倒している。

“北の大帝国”を掘り起こした6年

市元研究員が最初に内モンゴル自治区を訪ねたのは2005年5月。足を踏み入れた時の空の広さが印象に残るといいます。「陸も空もひとつならりの世界。そのスケール感を展示にも生かしたいと思いました」

以降6年間に、出品の協議や現地調査のため訪問すること13回。現地滞在中は博物館や研究所を巡る大移動の繰り返しで、一つの物を見るために数百キロの車移動を余儀なくされたことも。最初は物を見せてもらうこともできず、現地研究員の信頼を得るためとにかく足を運び、中国語で「腹を割って」話しました。

そうしてようやく目にしたのが、きらびやかな契丹の秘宝。その“おおらかさ”が市元研究員の心をとらえました。例えば「彩色木棺」に付いている約60個の風鐸。「一つ一つに刻まれた唐草模様がばらばら。日本では考えられないことです。契丹には豊かな草花が身近にあったからこそ、伸びやかで多様な唐草模様が生まれたのでは」

これまでは資料の少なさ、遊牧民族の野蛮なイメージからほとんど注目されなかった契丹文化。「1000年以上前、契丹は世界に誇る高度な文化を持っていました。まして日本とは日本海をはさんだ隣国。平安時代の人々が彼らに影響を受けなかったはずがありません。“アジアから日本を見る”九博のコンセプトを考えると、契丹を掘り起こすことは当館の使命でした」

海外初出品50件、一級文物45件を含む127件。忘れられた北の大帝国の秘宝が、世界に先駆けて九博に集います。「まだ誰も知らない、契丹研究の最先端を目撃してください」



契丹の勢力図



三輪嘉六館長も数回現地へ。2010年8月には内蒙古博物院と学術文化交流協定を締結。姉妹館に



滞在中は羊肉の臭いが染み付く。昔から野菜が育ちにくく、契丹の人々も野菜不足に悩まされていたとか



長距離の移動では大渋滞に巻き込まれることもしばしば。タイヤが砂にはまるハブニングも



木棺は地下水に濡れた状態で発見され、1000年以上前の物とは思えない、鮮やかな色を保っていました



日中の技術者による共同作業。最新の蛍光X線分析装置で彩色の顔料を分析、記録



彩色の剥落止めには、日本の伝統的な修復技術が生かされました。展示ではその成果にも注目を



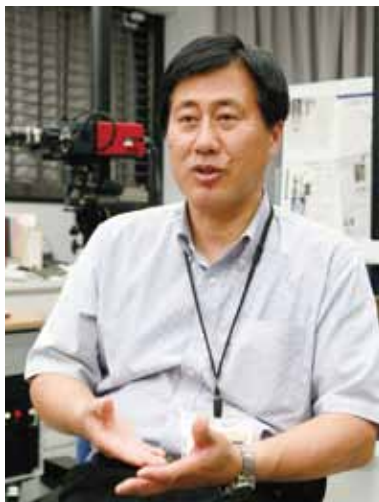
金箔の剥落止め。今後も伝えた技術を活用できるように、現地で入手可能な材料を使用しました

日本の細やかさ伝えた共同保存修復事業

契丹の発掘調査の歴史は20年ほど。「日本で100年に1度あるかないかの大発見が、内モンゴルでは毎年のようにあります。ただ保存や修復の技術が追いついていない現状も」。今津室長は九博が持つ保存修復技術を携え2007年から4年間、内蒙古文物考古研究所で「彩色木棺」の共同保存修復事業に取り組みました。

作業に当たったのは今津室長のほか日本人の技術者、現地の若い技術者たち。冷蔵庫のように暗く冷たい石室で1000年の時を越えてきた木棺には、クリーニングと金箔、顔料の剥落止めが必要でした。まずは現状把握から。日本から持ち込んだ最新式の蛍光X線分析装置で彩色の顔料を分析し、三次元計測器で複雑な棺の構造を記録しました。「現地でも近い将来導入すべき最新機器を実際に使用することで、今後の保存の可能性を示すことができました」

念入りの現状記録を終えたら、もろくなった金箔の剥落止めを施し、表面の泥を取り除きました。特に慎重さが求められたのは金箔面に付いた泥の除去。ルーペを使いながら針の先で一粒一粒取り除く、気の遠くなるような作業でした。「日本人のきめ細かいやり方に初めはずいぶん驚かれました。しかし、やった分だけ美しくなると目に見えて分かったのでしょう。私



学芸部 博物館科学課 環境保全室
今津 節生 室長
東京で保存科学を学び、福島県立博物館、奈良県立橿原考古学研究所で保存科学の研究に従事。奈良県にある藤ノ木古墳や黒塚古墳の保存に携わる。文化財保存を通じたアジア交流にも積極的に取り組む。

草原の王朝

契丹

美しき3人のプリンセス

The Splendor of the Khitan Dynasty

2011 9/27(※) — 11/27(※)

九州国立博物館が
6年の歳月をかけて取り組んだ
渾身の大型特別展！

さいしきもつかん
彩色木棺
トルキ山古墓出土
10世紀前半
内蒙古文物考古研究所

きんせい かめん
金製仮面
陳国公主墓出土
11世紀前半 開泰7年(1018)
内蒙古文物考古研究所

きんせい ゆびわ
金製指輪
トルキ山古墓出土
10世紀前半
内蒙古文物考古研究所

この秋は、 トピック展示に行かなきゃ!

トピック展示
Part I

京都・檀王法林寺開創400年記念 琉球と袋中上人展 —エイサーの起源をたどる—

期間／11月1日(火)～12月11日(日)
場所／関連展示第9・10室

古琉球時代(1609年、薩摩の侵攻以前)に琉球へ渡った浄土僧袋中上人(1552～1639)は、3年の滞在の間に浄土宗を伝え、尚寧王をはじめ多くの人々から帰依を受けました。上人の伝えた念仏は、沖縄で旧盆に先祖送りの踊りとして踊られるエイサーの中に、念仏歌として受け継がれています。

袋中上人が生きたのは、国内では戦国の世から江戸時代への移行期にあたり、対外的には朝鮮を侵略した文禄・慶長の役が起こった激動の時代でした。上人は仏教修学のため中国へ渡ることを志しますが、このような情勢下ではかなわず、琉球に渡ります。

本展では、浄土宗の布教や重要文化財「琉球神道記」などの貴重な著述を記して日琉交流に大きな足跡を遺した、袋中上人の事蹟を紹介しします。

「沖縄県立博物館・美術館」との共催展。同館では2012年1月25日(水)～2月19日(日)で開催されます。



うるま市平敷屋のエイサーは伝統を重んじ、古くからの型を守り続けています



今年400年を迎える檀王法林寺。本堂には盗難や火災を防ぐ神・主夜神尊が祭られています

担当者の
ヒトコト

九州初公開の作品ばかり。沖縄県立博物館・美術館との共催展です。
ご期待ください!
11月1日(火)15:00からトピック展示会場内でミュージアムトークを行います。
ぜひお越しください!

共催関連イベント

九州国立博物館

11月13日(日)

○うるま市無形民俗文化財「平敷屋エイサー」①11:00 ②14:30

場所：エントランスホール

出演：平敷屋エイサー保存会

○講演会「袋中上人とエイサー・檀王法林寺」13:10～16:00(途中エイサー実演あり)

場所：研修室

「檀王法林寺—京都と沖縄の架け橋になって—」講師：信ヶ原雅文氏(檀王法林寺住職)

「袋中上人と檀王法林寺の宝物」講師：石川登志雄氏(伝統文化財保存研究所代表)

「エイサーの過去・現在・未来」講師：園原謙氏(沖縄県立博物館・美術館主幹)

沖縄県立博物館・美術館

2012年2月5日(日)14:00～15:00

エイサー実演・ワークショップ

うるま市無形民俗文化財「平敷屋エイサー」

出演：平敷屋エイサー保存会

2012年2月11日(土・祝)14:00～15:30

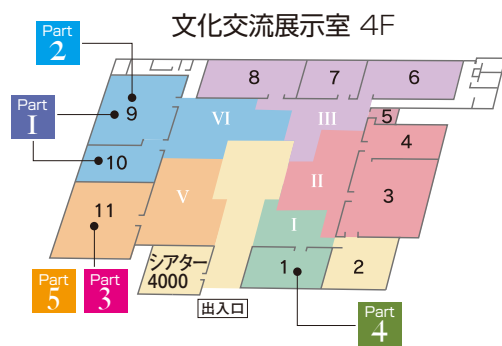
文化講座「琉球と袋中上人」

講師：知名定寛氏(神戸女子大学文学部史学科教授)

●問い合わせ

沖縄県立博物館・美術館

☎098-941-8200



ミュージアムトークもcheck

毎週火曜日15:00から30分程度、文化交流展示室で展示解説を開催中!
●聴講料／無料(文化交流展示室の観覧料は必要)



袋中上人絵詞伝

江戸時代 18～19世紀

袋中庵所蔵

袋中上人の生涯を絵と詞書で表した絵巻物。琉球を去る袋中上人の船を人々が名残惜しそうに見送る場面

楼閣人物飾棚

中国・明時代 16世紀

檀王法林寺所蔵

尚寧王から贈られたと伝えられる品々の一つ。大型の飾棚で、扉には中国人や牡丹の花が、象牙嵌、箔絵などの技法で表され、大変凝ったつくりとなっています



袋中上人図

画・賛 尚寧王筆

江戸時代 慶長16年(1611)

檀王法林寺所蔵

帰国後、袋中上人は薩摩の琉球侵攻でヤマトへ連行された尚寧王と劇的な再会を果たします。尚寧王は自ら筆を取って袋中上人の姿を写し、言葉を添えました

トピック展示
Part 2

茶の湯を楽しむⅣ 茶の湯に見る国際交流

期間／9月14日(水)～10月23日(日)
場所／関連展示第9室

当館では毎年秋に「茶の湯を楽しむ」としてその豊かな世界を紹介してきました。茶の湯では中国などの工芸品が多く使われてきました。今年はそのような作品に目を向けて、茶の湯に見る国際交流の様子をご覧ください。



重要文化財

浜松図真形金

芦屋

室町時代 15世紀

文化庁蔵



彫唐津茶碗 銘 五葉

唐津

安土桃山～江戸時代 16～17世紀

九州国立博物館蔵



三彩魚藻文盤

中国・福建省

明時代 16～17世紀

九州国立博物館蔵

秋恒例のトピック展示「茶の湯を楽しむ」も今回で4回目。日本文化・茶の湯の世界とその広がりをお楽しみください。

担当者の
ヒトコトトピック展示
Part 4

発掘された日本列島2011地域展 九州最古の狩人とその時代

期間／10月29日(土)～12月18日(日)
場所／関連展示第1室

旧石器時代、日本最古の人類文化は石の道具・石器からうかがい知ることができます。約2万年前、列島が氷河時代最後の寒冷期を迎えるころ、私たちの祖先、九州の狩人は独自の石器文化を開花させました。石の匠・狩人が作る



角錐状石器・槍先形尖頭器

福岡県宗原遺跡出土

後期旧石器時代 紀元前21,000年

九州歴史資料館蔵

長崎県福井洞穴で出土した九州最古級の石器は、60年ぶりの里帰り、九州初公開です。

check 10月12日(水)より
基本展示室でプレオープン

担当者の
ヒトコトトピック展示
Part 3

館蔵水墨画名品展

期間／9月28日(水)～11月6日(日)
場所／関連展示第11室

アジアが世界に誇る芸術、水墨画。中国で誕生し、韓国と日本でも愛好されたため「文化交流」の歴史の中で大きな意義を持ちます。文字通りゼロから始まった九博の水墨画コレクションも、今では館蔵品だけでトピック展示を開催できるまでに。今回は、国宝1件、重要文化財2件を含む、極上の名品を厳選して公開。会場でじっくり鑑賞し、水墨画の魅力を心ゆくまでお楽しみください。



国宝

周茂叔愛蓮図(部分)

狩野正信筆

室町時代 15世紀

九州国立博物館蔵



葡萄図屏風 李蔭庭筆

韓国・朝鮮時代 17～18世紀

九州国立博物館蔵

美しい図版と詳しい解説を載せたカタログにもご期待ください。

担当者の
ヒトコトトピック展示
Part 5

九州大学百年の宝物

期間／11月15日(火)～12月18日(日)
場所／関連展示第11室・
ミュージアムホール・エントランス

九州大学は今年創立100周年。100年間に収集した学術的資料は740万余り、全国の大学でも最大規模といえます。この膨大なコレクションから、博多にゆかりの深い



巨大アンモナイト

中生代白亜紀

九州大学蔵

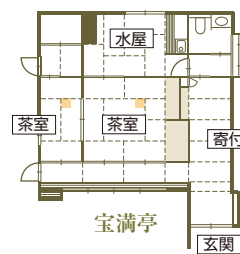
仙厓和尚は博多・聖福寺の住職を務めた禅僧でした。市井に生きた彼の書画には禅の深い教義が描かれていて、必見。

check 11月15日(火)15:00から
トピック展示会場内でミュージアムトーク開催

担当者の
ヒトコト

敷地内に 茶室があるって知ってました？

第二駐車場そばにある2棟の茶室。広間棟「宝満亭」と小間棟「吉兆庵」は、日本の伝統文化と美意識を体感できる場として、2010年3月に完成しました。貸し切りで茶会を開ける「宝満亭」(要予約、有料)は、「雰囲気良く、一度に25人まで座れる広さが使い勝手がいい」と好評。ガイドツアーで見学できる「吉兆庵」は飯塚の炭鉱王・麻生太吉が1927(昭和2)年に建てた茶室を移築、復元したもので、室町時代の草庵風の造りが情緒たっぷりです。「宝満亭」では毎月茶道体験を実施中。詳しくは最終面をチェック。



宝満亭

利用時間、利用料／①9:30～13:00 4,340円
②13:00～17:00 4,960円(搬入、搬出の時間を含みます)
予約方法／利用日の4カ月前から電話で受け付け
休／毎週月曜日(月曜日が祝日の場合はその翌日)
※博物館の休館日と同様。詳細は九州国立博物館のホームページで

問い合わせ

九州国立博物館 交流課

☎092-929-3602 (9:00～17:00)

茶室・博物館施設見学ガイドツアー

実施日時／日曜日 14:00～(約40分)
受付／当日12:00～14:00に1階ボランティアカウンターへ
受付人数／先着10人
※バックヤードツアーも同時開催しているので、受け付けの際に「茶室の見学ツアー」とお伝えください。※茶室でのイベント開催日や雨天では実施しません。ツアー実施の有無はお問い合わせください。



- ①にじり口で、千利休が目指したわびさびの精神を体感。玄関もあるので使い分けを
- ②茶室の貸し出しのピークは茶会の季節である春と秋、お正月
- ③茶庭には、コナラなど山の木が植えられ、山奥の庵に向かう気分が味わえます。秋は紅葉もキレイ
- ④「吉兆庵」は、京都・仁和寺の「飛瀧亭」を模した造りが特徴
- ⑤水屋。やかんやポット、カセットコンロ、電磁調理器など設備も充実

九博ニュース

震災被災地の「文化財レスキュー」に参加

3月11日の東日本大震災により、博物館など文化財を保管する施設も大きな被害を受けました。地震と津波によって多くの文化財が失われ、亡失を免れた文化財も汚泥の混じった海水をかぶり、放っておくとカビの繁殖、サビの進行が避けられません。そこで文化庁からの要請で組織された「東北地方太平洋沖地震被災文化

財等救援委員会」の下、文化財を早急に救出する事業に参加してきました。6～7月まで8回、6人の研究員が宮城県に赴き、延べ48日間、被災した文化財の収集、洗浄、乾燥、安全な場所への移動、移動した文化財のリスト作りなどに従事。今後は破損した文化財の修理に当館がいかに協力できるかも課題となっています。



太宰府歴史さんぽ

うっとり紅葉、しみじみ国宝、秋の観世音寺へ

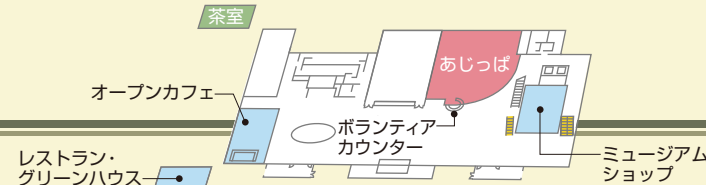
例年11月上旬から境内が鮮やかな紅葉に彩られる観世音寺。8世紀後半、天智天皇が亡き母・斉明天皇を弔うため発願した寺で、80年もかけて建立したといわれます。かつては講堂、金堂、五重塔が立つ大寺院でしたが、戦国の争乱で焼失。現在の建物は江戸時代に黒田藩主が再建したものです。境内の鐘楼に懸かる梵鐘は、日本最古の梵鐘で国宝。また境内の一角にある宝蔵は重要文化財の仏像が間近に見られるスポットとして人気です。



写真提供：太宰府市



観世音寺
太宰府市観世音寺 5-6-1
☎092-922-1811



あじっぱであそぼ！

「契丹」の風薫るモンゴル 絵に隠されたアイテムを探せ！

かつて契丹の領土だったモンゴルには、今も馬や牛などを放牧して暮らす人々がいます。あじっぱ入り口横のウィンドウでは、そんな遊牧生活に欠かせない道具やそのミニチュア、レプリカを展示中。どんな時、どんな風に使うのかな？ ヒントはモンゴルの伝統的な祭り「馬乳酒祭り」を描いた、タペストリーの絵に隠れている!? かもしれません。



なりきり
考古学者
体験

ポンポン「拓本」を取ろう

あじっぱ奥にある「あじぎや」では、毎月第2土曜日に「なりきり考古学者体験」を実施中。石や金属に刻まれた文字や模様を浮かび上がらせる「拓本」に挑戦してみませんか？



こっちも楽しい！

なりきり考古学者体験
第2土曜日開催
対象／小学4年生から大人まで
定員／5人

なりきり学芸員体験
第3土曜日開催
対象／小学3年生から大人まで
定員／5人

申し込み・問い合わせ
九州国立博物館 交流課 (担当／池内、濱川、村田)
☎092-929-3289 (9:00～17:00)
※先着順で申し込みを受け付け、定員になり次第締め切り

おすすめ九博名物

ミュージアムショップ

使うのがもったいない！

女性に人気のキャラクターグッズの新作、お正月を盛り上げてくれそうな新入荷の品をセレクト。思わず飾っておきたくなるキュートなデザインに注目。



ハラノムシ耳かき 各630円
安土桃山時代の医学書「針聞書(はりききぎ)」に出てくる虫をモチーフにしたグッズの新作。「肺虫」「脾臓(ひそう)の虫」など全5種

有田焼富士山ペアぐい呑 3,150円
新年のお祝いにぴったり。杯の形を富士山に見立てた、めでたい&小粋な逸品。外国人にも人気のお土産です

レストラン・グリーンハウス 営業時間／11:00～16:00 (特別展期間中は～17:00)

キラキラ！ 野菜と海鮮の宝石箱



洋食のシェフによるおしゃれな中華丼が特別展期間限定で登場。“3人のプリンセス”にちなんだ女子にうれしいヘルシー仕立てで、白菜やキノコ、クワイなど9種の野菜とエビ、イカ、ホタテ、白身魚がたっぷり。牛ヒレ肉ステーキがぜいたくな「6周年記念スペシャルランチ」(2,500円)もおすすめです。

ゴロゴロ貝たくさん
いろんな食感が楽しめます

中華風海鮮丼とワカメスープ 1,470円